

# 2020年度 愛臨技 第1回輸血検査研究班研究会アンケート

閲覧期間： 2020年11月14日(土)～27日(金)

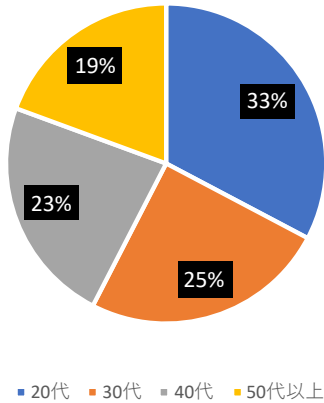
配信方法： Web 録画

テーマ： 輸血業務を学ぼう～基礎&困った時の対応(聞き方、伝え方)～

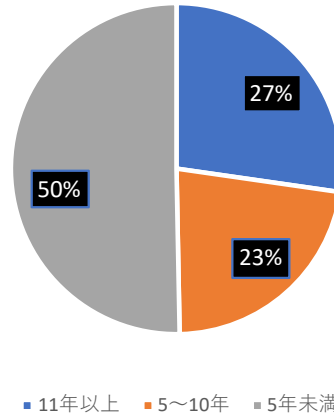
申し込み総数：243名 アンケート&レポート回収：165名※ (回収率 67.9%)

※愛臨技会員160名、他県会員5名

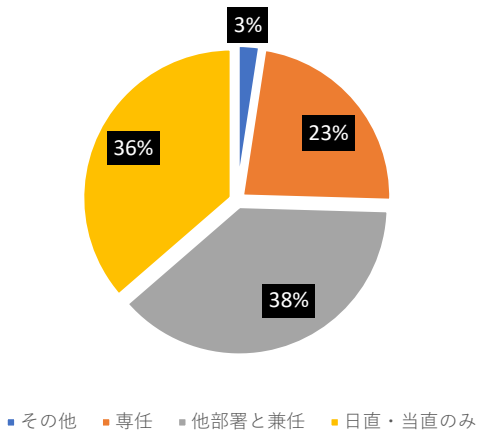
〈アンケート1〉年代について



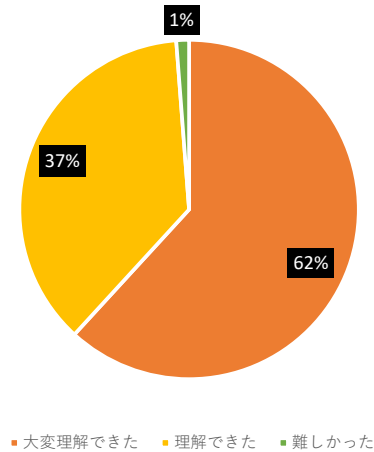
〈アンケート2〉輸血業務経験年数について



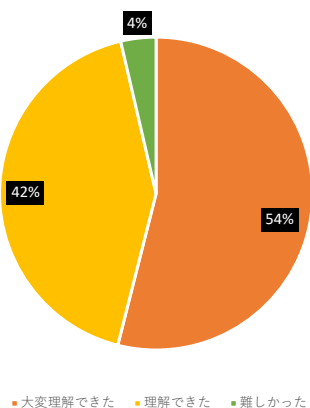
〈アンケート3〉勤務形態について



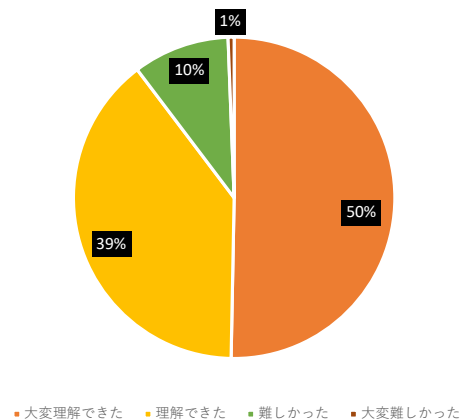
〈アンケート4〉「講演1 血液型編」の内容は分かり易かったですか？



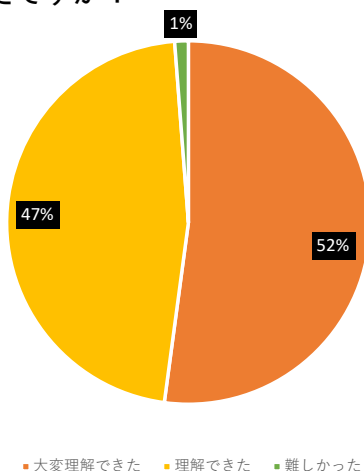
〈アンケート5〉「講演2 交差適合編」の内容は分かり易かったですか？



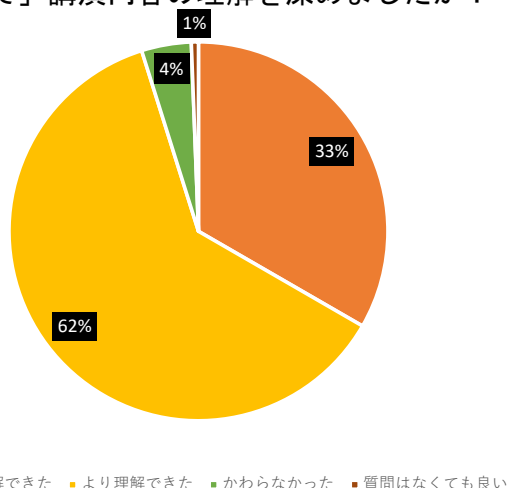
〈アンケート6〉「講演3 不規則抗体編」の内容は分かり易かったですか？



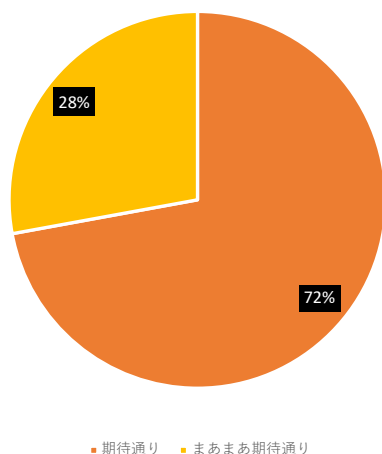
<アンケート7>「講演4 製剤管理編」の内容は分かり易かったですか？



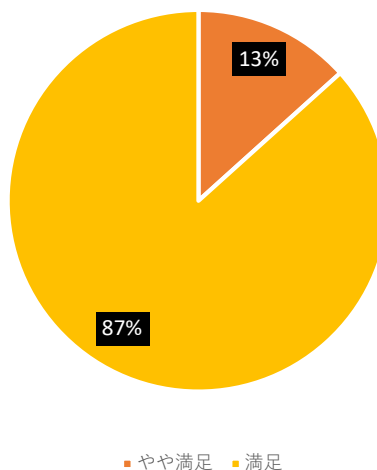
<アンケート8>「司会者による講師紹介および質問について」講演内容の理解を深めましたか？



<アンケート9>あなたの期待と講演内容は一致しましたか？



<アンケート11>研究会全体を通して満足されましたか？



<アンケート10>Web録画で開催しましたが、今までの研究会と比べていかがでしたか？（記述式）※  
※全員回答、重複あり。ご意見の要約内容でまとめた。（）内は意見の数。

- ゆっくり、繰り返し見直すことが可能である点良かった。（理解が深まる）(71)
- 時間に拘束されず、視聴しやすかった。(58)
- Webは参加しやすく、よかった。(16)
- 移動がないのでよかった。(時間、交通費)(10)
- 直接質問できる環境がない。(8)
- スライドも見やすく、聴きやすかった。(7)
- 初めての輸血研究会で比較できない、わからない。(7)
- 声が小さくききとれないところがあった。(6)
- どこでも聞ける、場所を問わない(4)
- 初めて輸血研究会へ参加したが、わかりやすかった(4)
- 開催地から遠方の人には参加しやすい(3)
- 集中できてよかった(3)
- Webと併用してほしい、Webをやってほしい(3)
- 一人で受講のためモチベーションがあがりにくい(3)
- コミュニケーションがとりにくい(3)
- 土曜勤務の病院では参加したい技師が全員参加することができないためWebがよい(2)
- Webであったため参加できた(2)
- 時間を有効活用できてよかった(2)

<その他のご意見>

- 今後もWebであったら参加しようと思う。
- 基礎的な内容がよかった。
- 司会者の声は大きく聞こえやすかった。
- 画面が小さい。
- 視聴に特別なアプリをインストールしなくてよく気軽に視聴できた。
- COVID-19感染を心配しなく良い。
- 自宅にインターネット環境がないため病院でみるために制約があった。
- リアル開催がよいが、Webでも十分勉強になった。
- 視聴期間関係なくずっと視聴できると良い。
- 臨場感がない。
- 聞きたい点だけ視聴もできよかった。

<アンケート12>今後、研究班に希望する研究会・講演会があればご記入ください。（記述式）

- I&Aに関して、特に輸血部外における管理の確認と記録
- イレギュラー時の対応を初心者向けにしていただけると助かります
- 症例検討形式の困ったときの対応
- 困ったときの対応や、不足の事態の対応についての研究会や講演会
- 日当直しか携わっていない技師向けにもお願いします
- 細かな施設アンケートの集計(例：酵素法を止めた施設がどの程度いるか？ 輸血後感染症は各施設でどう考えるか？)
- 幹細胞移植関連、症例検討
- 初心者、専属技師以外向けに実際の手技の動画を見たいです。
- 輸血後感染症検査が全例実施は不適切と変更になったので、各施設の対応（患者さんへの説明等の変更など）はどうされているのか、今度の講演はライブで拝聴かなわない可能性が大なので、録画講演でお願いしたいです。
- 消去法をマスターしたいです。（サーベイで出題があるけどいつも解答に悩むため）
- 小規模な病院でもできる輸血業務の管理体制についてご教授いただけると幸いです。
- 会場への参加が難しかったため、初めて参加出来て良かったです。
- 直接クームス
- 当直しか輸血業務をやらないレベルの人がここまでは知っておいたほうが良い、又はよく遭遇する確認すべき血液型特集・クロスマッチ特集みたいなものがあればぜひ知りたいです。
- 自動機についてメーカーによる違いなど。
- 輸血副反応時の現場及び検査技師の対応について
- 不規則抗体の種類や意義などを細かく勉強してみたいです。
- 異常反応が起きた時の対処方法を詳しく・血液センターについて
- 外国籍の患者の検査で困った事など、日本人との違いなど
- 事例に対するQ&A
- 年1回程度、当直に役立つ基礎内容を教えてもらえると嬉しいです。
- 視聴期間がもう少し長いと有り難いです。
- 不規則抗体の複合抗体の同定法や、自己抗体の同定法などの講演を聞きたいです。
- 新生児の輸血や検査について詳しく知りたいです。
- 抗体スクリーニング手技の注意点など知りたいです。
- 実技講習をお願いしたいです。
- ①不規則抗体同定特訓(初心者向け) ②精度管理の実際
- 中小規模病院の輸血事情(同意書・内部精度管理・製剤廃棄率・検査法の詳細)
- 輸血の認定試験対策としての講義や実技実習をしてほしい
- 日当直での知っておくと良いイレギュラーな対応方法について詳しく知りたいです。
- いくつかのご施設のコンピュータクロスマッチの運用を紹介していただき参考にしたいです
- 自己抗体とミミッキング抗体について
- 技術が重要な業務でもあると思うので技術的な勉強会があると嬉しいです。
- WEB研修会で参加できるなら、参加させて頂きたいと思います。
- 二級検査士を受けた先輩の話が聞きたい
- 動画での検査実習
- 血液型や不規則抗体で、判断に迷った症例などを色々紹介してもらいたい。
- 幹細胞の取り扱いや移植関連の話題
- 緊急輸血 輸血副作用

<アンケート13>その他ご意見がありましたらご記入ください。(記述式)

- 今後もWeb開催だと嬉しいです。
- 今後も、今までの研究会と同時に、配信でも参加できるようにしてほしい。
- 手元に資料が残るように、各自印刷できるものがあるとありがたいです。
- 輸血業務を始めて2ヶ月のためとても勉強になりました
- LIVEイベントで質疑ができると良いですね。
- やや音声が聞き取りづらい
- 下のレポート問題1の設問と解答の組み合わせがおかしい気がします。講演ではA型とB型の違いは297~930までの間の7つの塩基配列(297. 526. 657. 703. 796. 803. 930)の違いで生じると説明されています。
- 何度も繰り返し聴くことができ良かったです。
- レポートの回答がしにくい。マウスが勝手に動いて選択肢がずれてしまいます。
- レポートの解答は教えていただけるのでしょうか。
- 改めて今回の視聴で、測定時の注意点や普段見落としがちなところを再確認できました。ありがとうございました。
- 勉強会は、學術の練磨も当然ですが、空き時間に各施設の情報交換の意味もあると思います。投稿BOX的なサイトを併設して頂けると今後の糧となると思います。
- 私が「酵素法まだやってますか？」と投稿すると、AさんBさんCさんが「〇〇病院です。実施しています」「△△病院です。止める方向で検討中です」というコメントが見られるようなサイトです。
- 交差適合試験の講義で質問があります。自己対照が陽性のときの凝集強度がどのくらいで陽性なのか教えてください
- 講演資料の配布を検討して頂きたいです。
- 県外からの参加です。ほかの地臨技のWeb研修会では県外参加不可のところが多いなか、愛臨技でこのように参加させていただき感謝しています。
- 子どもがいるのでweb開催だと参加しやすく、とても助かります。また、どこでも、いつでも、何回でも視聴できるところが良いです。
- このような状況下で勉強会を開催いただきまして、ありがとうございました。
- 研修会もないので、大変復習になり、今後の指導の参考になりました。
- うろ覚えや感覚での知識が正確さを確認できて良かったです。
- コロナが終息した後もWeb録画を続けてほしいです。
- web録画で、何度も見ることができて大変勉強になりました。
- このレポートの回答、解説が欲しいです。
- 一つの講演ごとに最後に問題を表示してほしいです。Web録画は拝聴できる期間があるので、全部の講演を一度に拝聴せずに、自分の都合で日にちをかけて拝聴しました。アンケートに答える段階で問題があることに気が付き、結局はもう一度初めから拝聴することになり、アンケートに答えるのが期限まじかになってしまいました。
- 他の研究会は資料の配布(パワーポイント)があったので、輸血研究会も資料の配布があると時に助かります。
- web録画だと何度も見られるので、より確認がしやすく良かったです。
- 凝集反応を確認する動画をupしていただきたいです。
- 「司会者による講師紹介および質問について」顔が見えることとポイントについて復習となった点が良かったです。①司会者による講演紹介と質問の形式は良かったです。②問題の解答を送信後、回答と解説があると良いです。微生物班11月研修会はそのようになっていました。
- 微生物班web研修会のように電子資料、及び問題に対する回答が送信直後に閲覧できると良いと思います。
- 講義資料(レジュメ)がDLできるようにしてほしい
- 大変分かりやすい講演でした。ありがとうございました。
- 困ったことを気軽にご相談できる場があるとありがたいです。
- 参考にしたいと思った資料を希望したら、頂きたいと思います。
- 最終日をまたいでしまい、アンケートが送信出来たのかわかりません。何度も送信しました。大変ご迷惑をおかけします。
- 大変わかりやすく聞けました。臨床医への返答のしかたなど参考に致します。